



右馬允太郎

一年の内、一番美しい響きだろと
感じ入り鬱鬱かに存分に味わう如月の時です。
今年はこの月を迎えた初日に大雪に降り正に
衣を更に重ねて着て雪を楽しみました。この不承
暖かな冬が続いて水道管の破裂なども遠のいておりおた
か先日はなんと -16° のそうりとやはりこのようじ事
態を起す訳でたて続けに二度水道管の取り替之を
致しました。思ひ起せば昨年は友誼のトイレの水道の
破裂したのだから五年たつて寒かったんだと気付くまで
たが今年は今まで無い寒さを感じていてこれは年の
所為かとガックリです。一番寒い時を運んできた愛
知県からの昔からの仲良し三人組。親の介護の時を迎え
にたたりもはまる必事下り。いと雪の時が多いから
か今年も珍らしく雨(甲の一人が半ばは雨男たそうて)
何であろうと。こちらは秋のた思ひに建国記念日の
朝少し緩んだ大気に胸をなであげました。お通
は若い。かつて若かった三人の青年たちも落着いた
立派な大人に存りました。

昨年の五月に琵琶湖周遊の旅を終った。何の物足りなさは
過していない。行先は、行先集合の連絡入り(反省会・
「新倉の皇居一周の旅」)に13日(火)14日(水)とスズに上京
しました。御神渡り大社のし、諏訪の嶺の人と合流し主
と三人旅です。と東京へ。今回は9月の参加で神奈川愛知
ふたまたといつもの懐かしいメンバーに広場をたんとん
に会え、揃ったところで皇居に向って出発。田舎の育ち
私たちは小倉の修学旅行以来二度目の二重橋です。昔そ
う思っていた橋はめが相橋であつたことと今回知ったので
話で—。後田門、法務省、国会議事堂(と周りにビルが
びりびり昔見た議事堂とは全く違つた)。千鳥の淵
に沿って歩き神保町の古本屋を眺めながら。本日の打ち上げ迎
やっ。鮎さんへ。うれしい気持ちとおいしいお寿司とお酒
いつものように賑やかな食事の時です。二日目は神田明神
にお参りしてから湯島聖堂、明治大学、山の上ホテルを見学。つ
靖国神社遊就館。私たちは戦争を知らぬ子らで再び戦争の決
まるとはなりませんと強く強く思いました。昨日と同じ場所
にきて集って大手門から皇居・東御苑に入城して回りました。
東京は本当に暖かく梅坂の梅がちうと。いい時で香りが
染良々。いい気持ちで眺めながら。天守台まで。松の廊下を
想像しながら大森村にあるおはつ桃の原種の子樹をみて
冷ました。最後はパリ朝と危のカーブまで
至福のひとときをみんな楽しんで。今回の旅を終了
しました。